

子どもの日本語教育研究会 研究企画委員会プロジェクトA シリーズ:実践を伝える・聞く・語り合う



語り合う会 in東京・金沢・山形・浜松 —ひとつの現場からわたしたちの現場へ—

「日本語を学ぶ子どもの書く力を育むためにできること」

子どもの日本語教育研究会では、多様な言語文化背景をもつ子どもたちを対象とする日本語教育・学校教育・地域支援の実践と研究の相互交流を図り、その現場の成長と関連領域の研究の発展を促進することを目指しています。

「実践を伝える・聞く・語り合う」シリーズは、発題者の実践から学び、対話を通して理解を深め、自身の実践や研究につなげていく機会となることを目的としています。

今回は、東京会場からの発題を、金沢、山形、浜松とオンラインでつなぎます。テーマは、「日本語を学ぶ子どもの書く力を育むためにできること」です。物語創作を通して日本語を学ぶ子どもの書く力を伸ばしていこうとした日本語教育実践について聞き、各会場で参加者の皆さんとともにこの実践の意味を探り、自分の現場へつなげていくことを目指します。実践のヒントを得ることで、これからも自信をもって楽しく教育実践を続けていきましょう！外国人児童生徒等への指導・支援に関わっている皆様のご参加をお待ちしております。

■ 日 時: 2025年11月9日(日) 13:00-16:00

■ 会 場: (4会場あります。ご希望の会場をお選びください)

東京:武蔵野大学(有明キャンパス) 5号館2階 5-201教室

金沢:NPO活動支援センターあいむ会議室 香林坊ラモーダ7F

山形:山形大学(小白川キャンパス) 基盤教育1号館4F共通第2実習室

浜松:浜松市立南の星小学校 1F多目的ホール(駐車場がございますので、お車でのご来場も可能です)

■ 参加費: 500円(資料代含む)

■ 定 員: 各会場 15名

プログラム

13:00~13:15 開会・趣旨説明

13:20~13:40 発題

「日本語を学ぶ子どもの書く力を育む日本語教育実践研究

—物語創作における想像力・創造力に着目して— 南保みなみ氏(元早稲田大学大学院修了生)

13:40~14:00 グループディスカッション①

14:00~14:20 発題者から

14:20~15:00 グループディスカッション②

15:00~16:00 「やってみる宣言」・振り返り

16:00 閉会

★お願い★

ディスカッションを行うため、URL(QRコード)の実践報告を事前にお読みの上ご参加ください。

<https://x.gd/bi7ar>



お申込み

こくちーずよりお申込みください
<https://kokc.jp/e/katarai2025/>
● お申込受付: 10月1日(水)~11月2日(日)

お問い合わせ

子どもの日本語教育研究会「語り合う会」担当: 工藤
kudo1015(@)u-gakugei.ac.jp ()を外してご使用ください

